

「シェル・空間構造」セミナー2016

新たなる荷重に対する備え ～津波・洪水・土石流～

日時：2016年12月2日（金）13時00分～17時00分

会場：建築会館 301・302 会議室

主旨

最近になって、東日本大震災（2011年）における津波の襲来、鬼怒川の堤防決壊（2015年）による洪水の拡大、集中豪雨による大島（2013年）や広島（2014年）での土石流の発生など、水に絡む自然災害が目立つようになってきた。災害時の避難施設として使われることの多い体育館などの空間構造や沿岸部に立地するプラント施設のシェルタンクにとって、このような水災害に対する備えを真剣に考える時期に来ている。本セミナーでは、シェル・空間構造にとって新たな脅威となってきた水災害に対しソフト・ハード両面からの対策を考えたい。

プログラムおよび講師

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 新たなる脅威としての水災害 | 濱本 卓司（東京都市大学） |
| 2. 水災害のリスク評価 | 矢代 晴実（防衛大学校） |
| 3. 津波のメカニズムと対策 | 伊藤 一教（大成建設技術センター） |
| 4. 土石流のメカニズムと対策 | 内田 太郎（国土技術政策総合研究所） |
| 5. 空間構造の破壊モードの抽出 | 松井 徹哉（名古屋産業科学研究所） |
| 6. 空間構造の破壊メカニズムの解明 | 磯部大吾郎（筑波大学） |
| 7. タンクの漏洩・漂流シナリオ | 大嶋 昌巳（千代田化工建設） |
| 8. 防水ガイドラインの検討例 | 高橋 哲郎（NTT ファシリティーズ） |

申込方法 下記 Web サイトよりお申し込みください

申込締切 2016年12月1日（木）

申込先 <https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1600>

定員 70名（申込先着順）

参加費 会員 4,000円（資料代含）

会員外 5,000円（資料代含）

学生 2,000円（資料代含）

（資料別売 2,000円）

問合せ先 日本建築学会 事務局 事業グループ 中村

Email : nakamura@aij.or.jp

TEL : 03-3456-2057 FAX : 03-3456-2058